

## Amazon.co.jp 多治見フルフィルメントセンター ヤギによる“エコ除草”を今年も実施

～ 30～40頭のヤギが敷地の草を食べる「エコ除草」。社員に「癒やし」提供 ～

Amazon.co.jp(以下、Amazon)では、本日6月17日(火)より、アマゾン多治見フルフィルメントセンター(岐阜県多治見市旭ヶ丘、以下、多治見FC)で、環境に配慮した活動の一環として、農業生産法人 有限会社 FRUSIC(フルージック、岐阜県高山市)の協力のもと、同社が飼育する30～40頭のヤギが敷地内の草の一部を食べる「エコ除草」を実施いたします。この「エコ除草」は、6月から11月まで毎週火曜日9時～15時に行う予定です。

今回の「エコ除草」では、昨年の約2倍となる30～40頭のヤギが“除草隊”として、社員が作成したオリジナル社員証を着用し、敷地内に設置された木柵の中でむしゃむしゃと草を食み、敷地内の一部約3,750㎡を除草します。Amazonでは、この取り組みを昨年7月から10月にかけて多治見FCで試験的に導入。今回の「エコ除草」では、ヤギの頭数を増やし、さらに効率の良い除草を実現します。

また、本取り組みは社員の働きやすい環境づくりの一環でもあり、社員に「癒し」を提供することを目的としています。昨年実施時には、社員からは、休憩時間中などにヤギの“エコ除草”を見学し、「子ヤギと大人のヤギと一緒に除草している光景を見ると癒される」といった声も寄せられました。

Amazon.co.jpでは、今後も環境に配慮した活動を推進していく予定です。また、より利便性の高いサービスの向上に尽力していくため、Amazon.co.jpで働く社員の働きやすい環境づくりに取り組んでまいります。



仲良く草を食べる、こま子ちゃん(左)、定春君(右)。  
ヤギさんオリジナル ID を着用。



傾斜のある場所でもむしゃむしゃと草を食べるヤギ達。



昨年除草したヤギ達も大きくなって帰ってきました。



夢中で草を食べる、スイン君(左)とクッキー君(右)  
クッキー君は昨年も除草し、今年はお兄さんとして大活躍してくれています。



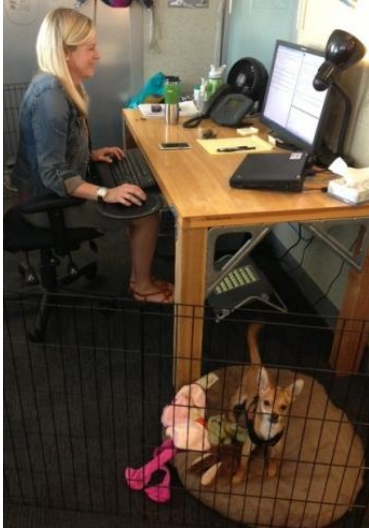
草を食べ、元気に駆け回る子ヤギの定春くん。(右)



## 【ご参考】

Amazon.co.jp では、ペットにケガや病気によりケアが必要となった場合に休暇を取得できる「ペット休暇」を導入しています。また、Amazon.com では、ペットの犬を職場まで連れていける制度もあります。

ペットの犬と共にいながら働くことができる Amazon.com のオフィス環境



デスクの間近にペットの犬がいる様子。



エレベーターにもペットの犬と共に乗ることができます。

## Amazon.com について

Amazon は 1995 年 7 月に World Wide Web 上でスタートしました。Amazon は 3 つの理念を指針としています。競合ではなくお客様を起点にした思考・行動、創造のための情熱、そして長期的な発想です。カスタマーレビュー、1-Click 注文、パーソナライズされたおすすめ商品機能、Amazon プライム、フルフィルメント by Amazon (FBA)、アマゾン ウェブ サービス (AWS)、Kindle ダイレクト・パブリッシング、Kindle、Kindle Fire、Fire TV などは、Amazon が先駆けて提供している商品やサービスです。